

## 教材活用シリーズ 第 158 回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が得られるポイント（場面・方法）などを紹介します。

コミュニケーションの力を評価できる！  
これまでにない新しい英語テスト

株文溪堂  
『英語プレミアムAテスト』  
5・6年



おおぞの 大園  
こうすけ 光佑  
(株文溪堂 編集部)

●はじめに ―編集方針―  
①文溪堂が提供する2種類の英語テスト  
学校現場でのさまざまな課題やニーズに対応すべく、文溪堂では、取り組みやすさを徹底追及した「Aテスト」と、コミュニケーションの力をみとれる「プレミアムAテスト」の2種類の英語テストを発売しています。どちらのテストも、学習する単元毎に1枚で編成され、語句や表現のたしかめ【知識・技能】から、目的や場面、状況に応じて考える力のたしかめ【思考・判断・表現】、学習のふり返り【主体的に学習に取り組む態度】まで、観別評価がで

きます。  
また、【聞く】【読む】【書く】【話す】の基本的な英語の4技能にもしっかりと対応しています。特に、「話すこと」においては、「パフォーマンステスト」の手引きを提供し、的確に評価することができま

す。  
②学校現場のニーズに答えて開発された、  
「これまでにない『英語プレミアムAテスト』」  
「思考・判断・表現をよりの確に評価できるテストが欲しい」、「基礎・基本のAテストでは差がつかないので」と考えさせるテストが

欲しい」といった先生方からの声を受け、実際のコミュニケーションの場面で活用するための力をみとることができ、これまでにない新しいテストを開発しました。  
教科目標であるコミュニケーションの力を徹底追及し「相手のことを理解するための聞く、読む力」、「自分のことを表現するための書く、話す力」といったインプットとアウトプットの側面から評価できるテストになっています。

●本文の特長 ―ここがプレミアム！―  
左のように、コミュニケーションの力をみ



(1)では、友達の自己紹介を聞いて、そのメモを取るなかで、聞いた内容に合う英語を選択肢から選ぶ問題になっています。「聞く力」だけ

**1** あなたはHinaが英語で自己紹介しているのを聞いています。英語を聞いたり読んだりして、次の質問に答えましょう。 ※10点 (30)

(1) Hinaのメモの空欄にあてはまる英語を、①②③から1つ選び、□に記号を書きましょう。

**[Hinaについてのメモ]**  
 1. My birthday is July 10th.  
 2. \_\_\_\_\_  
 3. I can play the piano well.

① I'm from Japan.  
 ② I study English.  
 ③ I like music.

(2) あなたはHinaのことを紹介するための紹介カードを作りました。発表の内容から正しいものを①②③から1つ選んで、□に記号を書きましょう。

① ② ③

★あなたは紹介カードをもっとよくするために、Hinaに2つ質問することにしました。

(3) あなたが特にカードに書きたいことは、「欲しいもの」と「将来の夢」のどちらですか。□から1つ選んで○をつけましょう。そして、英語を聞いて、その答えを( )に日本語で書きましょう。

欲しいもの ○ 将来の夢 ○

▲例1：「聞く」の問題例（思考・判断・表現）

とるための「3本の柱」を設けて、主に【思考・判断・表現】において、問題を出題しています。

この「3本の柱」について、ここからは具体的にテストの問題例で説明していきます。

**ここがプレミアム① 領域統合**

まずは【聞く】の【思考・判断・表現】の観点の問題の特長です。左の問題例（例1）について、実際に、下の二次元コードより、音声をお聞きください。



**2** あなたは英語の授業でプロフィールカードを作ることになりました。 ※10点 (20)

●下のリストを参考にして、あなたの好きな食べ物、生まれた月と日付を選んで○をつけ、下のカードに「好きな食べ物」「誕生日」を書きましょう。

**食べ物**  
 pizza steak bread chocolate rice

**月**  
 1月 January 2月 February 3月 March  
 4月 April 5月 May 6月 June  
 7月 July 8月 August 9月 September  
 10月 October 11月 November 12月 December

**日付**  
 1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th  
 8th 9th 10th 11th 12th 13th 14th  
 15th 16th 17th 18th 19th 20th 21st  
 22nd 23rd 24th 25th 26th 27th 28th  
 29th 30th 31st

**プロフィールカード**

自分の名前を書こう！

(1) 好きな食べ物 I like \_\_\_\_\_

(2) 誕生日 My birthday is \_\_\_\_\_

▲例2：「書く」の問題例（思考・判断・表現）

**ここがプレミアム③ 自己表現**

次に、【書く】の【思考・判断・表現】の観点の問題について、左の問題例（例2）で説明

でなく、「読む力」も必要とする、実際のコミュニケーションの場面で求められる領域を統合した問題を出題しています。

**ここがプレミアム② 情報の整理**

例1の(3)では、友達の自己紹介を聞いて、あなたが質問したい内容を、「欲しいもの」「将来の夢」の2つから自分で選び、その後に流れる音声から、選んだ質問に合う解答を答えさせる、目的をもつて情報を整理する問題を出題しています。まさに「実際のコミュニケーションで起こりうる内容」を想定し設定化しました。

例2のように、プロフィールカードを作る目的に沿って、「好きな食べ物」「誕生日」について、自分のことを表現する問題を出題しています。自己表現できることは、コミュニケーションにおいて重要な力です。

●「パフォーマンステスト」の特長

さらに、英語テストには、教師用付録で「パフォーマンステスト」がついており、テスト全体で4技能5領域までしっかりと評価することができま

す。特長は3つあります。1つ目は、やり取り・発表の評価に対応している点、2つ目は、パフォーマンステストの準備、実施、評価までまるごとサポートしている点、3つ目は、採点支援webアプリ「楽ポン」を使って、その場で簡単に自動集計できる点が挙げられます。

「これさえあればパフォーマンステストはばっちり！」そんなパッケージになっています。



▲「楽ポン」の紹介

●おわりに — 英語の評価のこれから —

小学英語の教科化から3年が経ち、評価の考え方も少しずつ確立してきました。よりの確かな評価ができるように日々研究を重ねて、引き続き質の高いテストを提供していきたいと思